

障害者手帳所持 6万人優先予約

名古屋市方針

名古屋市は27日、新型コロナウイルスワクチン接種に関し、障害者手帳の所持者約6万

人の優先申し込みを受けける方針を明らかにした。国が優先順位の3番目に位置付けている「基礎疾患を有する人」のうち、市の把握情報を活用する。名古屋民主市議団の要望を受け、打ち出した。

障害者手帳の情報を基に、接種クーポンの先行発送や優先申し込みができる仕組みを早急に検討するよう要請

を受けた。市は「できるだけ早く、優先的に（クーポンを）出せたら」と答えた。6月中の発送開始を目指す。

民主は「子どもの居場所確保」に向け、保育園や幼稚園をはじめ小中学校や特別支援学校の職員へのワクチン早期接種も求めた。市はまず保育園や幼稚園の職員を対象にした優先接種を検討する考

え。

【岡正勝】